

ConBio2017大会運営に ついてのアンケート 集計結果

ポジション別:ポスドク等非常勤研究者

回答者数:147名

アンケート結果を公表します。具体的な個人名、施設名を伏字とした他は、一切の加工をしております。
自由記述欄の批判的なご意見の中に、事実誤認に基づくものが多数ある事を申し添えます。
ご注意ください。

2017年度生命科学系学会合同年次大会 (ConBio2017)

大会長

第40回日本分子生物学会年会 年会長 篠原 彰

第90回日本生化学会大会 会 頭 大野茂男

質問1. ConBio2017に参加されましたか

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 参加した	136	92.5%							
回答2 参加しなかった	11	7.5%							
合計	147								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問2. あなたのポジションは

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 学部学生	0	0.0%							
回答2 大学院生	0	0.0%							
回答3 ポスドク等非常勤研究者	147	100.0%							
回答4 企業研究者	0	0.0%							
回答5 大学・研究所等の常勤研究者	0	0.0%							
回答6 その他	0	0.0%							
合計	147								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問3. あなたの年齢は

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 19歳以下	0	0.0%							
回答2 20-24歳	0	0.0%							
回答3 25-29歳	27	18.4%							
回答4 30-34歳	46	31.3%							
回答5 35-39歳	30	20.4%							
回答6 40-44歳	29	19.7%							
回答7 45-49歳	10	6.8%							
回答8 50-54歳	1	0.7%							
回答9 55-59歳	2	1.4%							
回答10 60-64歳	0	0.0%							
回答11 65-69歳	0	0.0%							
回答12 70歳以上	2	1.4%							
回答13 回答しない	0	0.0%							
合計	147								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問4. 所属する学会についてお聞きます <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 日本分子生物学会	92	62.6%						
回答2 日本生化学会	45	30.6%						
回答3 協賛団体	71	48.3%						
回答4 協賛団体以外の学会	31	21.1%						
回答5 その他	1	0.7%						
合計	240							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問4-3. 協賛団体 詳細 <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 日本医学会連合	0	0.0%						
回答2 生物科学学会連合	1	1.4%						
回答3 自然史学会連合	0	0.0%						
回答4 日本RNA学会	6	8.5%						
回答5 日本味と匂学会	0	0.0%						
回答6 日本医真菌学会	0	0.0%						
回答7 日本遺伝学会	3	4.2%						
回答8 日本遺伝子細胞治療学会	1	1.4%						
回答9 日本宇宙生物科学学会	0	0.0%						
回答10 日本栄養・食糧学会	1	1.4%						
回答11 日本エピジェネティクス研究会	6	8.5%						
回答12 日本解剖学会	0	0.0%						
回答13 日本癌学会	12	16.9%						
回答14 日本がん予防学会	0	0.0%						
回答15 日本寄生虫学会	0	0.0%						
回答16 日本ゲノム編集学会	2	2.8%						
回答17 日本ケミカルバイオロジー学会	1	1.4%						
回答18 日本細菌学会	0	0.0%						
回答19 日本細胞生物学会	8	11.3%						
回答20 日本酸化ストレス学会	1	1.4%						
回答21 日本時間生物学会	0	0.0%						
回答22 日本実験動物学会	2	2.8%						
回答23 日本神経病理学会	0	0.0%						
回答24 日本人類遺伝学会	2	2.8%						
回答25 日本生物物理学会	6	8.5%						
回答26 日本生理学会	2	2.8%						
回答27 日本蛋白質科学会	6	8.5%						
回答28 日本動物学会	4	5.6%						
回答29 日本バイオインフォマティクス学会	2	2.8%						
回答30 日本発生生物学会	6	8.5%						
回答31 日本比較内分分泌学会	0	0.0%						
回答32 日本微生物生態学会	2	2.8%						
回答33 日本病理学会	0	0.0%						
回答34 日本プロテオーム学会	2	2.8%						
回答35 日本放射線影響学会	1	1.4%						
回答36 日本免疫学会	6	8.5%						
回答37 日本薬理学会	3	4.2%						
合計	86							

※割合は質問4-3「協賛団体」の回答者数を母数にして算出しています

質問5. ConBio2017に参加する目的は？ <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 自身の研究成果の発表と宣伝	114	77.6%							
回答2 最新の研究成果の情報の獲得	128	87.1%							
回答3 研究の打ち合わせ	19	12.9%							
回答4 知り合いとの交流	70	47.6%							
回答5 就職活動	9	6.1%							
回答6 その他	6	4.1%							
合計	346								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問6. 質問5の目的はConBio2017によって達成できましたか？ <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 期待通りに達成できた	86	58.5%							
回答2 達成できたが期待よりはできなかった	49	33.3%							
回答3 達成できなかった	6	4.1%							
回答4 その他	11	7.5%							
合計	152								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問7. ConBio2017の参加費は？ <複数回答可>

※事前参加登録費:会員(一般)11,000円、会員(学生)3,000円、非会員(一般)17,000円、非会員(学生)5,000円

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 一般参加費は高すぎる	81	55.1%							
回答2 一般参加費は適切である	63	42.9%							
回答3 一般参加費は安すぎる	0	0.0%							
回答4 学生参加費は高すぎる	3	2.0%							
回答5 学生参加費は適切である	29	19.7%							
回答6 学生参加費は安すぎる	4	2.7%							
回答7 その他	10	6.8%							
合計	190								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問8. ConBio2017とこれまでの単独年会・大会、合同大会などと比較して全体的なご感想、ご意見をお聞かせください

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 よかった	75	51.0%							
回答2 よくなかった	19	12.9%							
回答3 どちらでもない	37	25.2%							
回答4 その他	16	10.9%							
合計	147								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問9. ConBio2017の規模は？

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 適当な規模である	62	42.2%							
回答2 大きすぎる	80	54.4%							
回答3 その他	5	3.4%							
合計	147								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問10. ConBio2017の適切と思う会期は？

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 4日間	86	58.5%							
回答2 3日間	56	38.1%							
回答3 その他	5	3.4%							
合計	147								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問11. ConBio2017の開催期間に週末、祝日を含めるべきと思いますか

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 全て平日	81	55.1%							
回答2 土曜日を含んだ方が良い	43	29.3%							
回答3 日曜日、祝日を含んだ方が良い	9	6.1%							
回答4 その他	14	9.5%							
合計	147								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問12. ConBio2017の適切と思う開催時期は？

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 このままの12月上旬が良い	120	81.6%							
回答2 9月下旬が良い	19	12.9%							
回答3 別な時期が良い	4	2.7%							
回答4 具体的な好ましい時期を記載してください	4	2.7%							
合計	147								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問13. オンデマンド配信について、参加者の立場からのご意見をお聞きかせください <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 プレナリーレクチャーの「オンデマンド配信」動画が半永久的に保存・公開されることは、生命科学分野全体のためになり良い	88	59.9%							
回答2 プレナリーレクチャーの「オンデマンド配信」は参加者のみの期間限定特典とするべき	22	15.0%							
回答3 シンポジウム・ワークショップを「オンデマンド配信」で視聴できるのは良い	81	55.1%							
回答4 シンポジウム・ワークショップの「オンデマンド配信」はメリットがある	52	35.4%							
回答5 シンポジウム・ワークショップの「オンデマンド配信」はメリットがない	4	2.7%							
回答6 シンポジウム・ワークショップのみならず、一般口頭発表にも「オンデマンド配信」を導入すべき	9	6.1%							
回答7 「オンデマンド配信」の期間は短すぎる	7	4.8%							
回答8 「オンデマンド配信」の期間は長すぎる	1	0.7%							
回答9 「オンデマンド配信」を利用していないのでわからない	22	15.0%							
回答10 その他	14	9.5%							
合計	300								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問14. オンデマンド配信について、発表者の立場からのご意見をお聞きかせください <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 シンポジウム・ワークショップの「オンデマンド配信」はメリットがある	104	70.7%							
回答2 シンポジウム・ワークショップの「オンデマンド配信」はメリットがない	28	19.0%							
回答3 その他	17	11.6%							
合計	149								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問15. ConBio2017における以下の取り組みについて、良かったと思うもの <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 FAOBMB Programs	16	10.9%							
回答2 高校生発表	20	13.6%							
回答3 製薬・創薬面談コーナー	14	9.5%							
回答4 ランチタイムキャリアセミナー	15	10.2%							
回答5 出展企業への対応(企業展示見学時間帯の設定)	24	16.3%							
回答6 出展企業への対応(企業ランチョンセミナーと他プログラムの並行をできるだけ避けた構成)	33	22.4%							
回答7 出展企業への対応(バーコードリーダー導入による、出展企業への大会参加者[顧客]情報提供)	61	41.5%							
回答8 特になし	44	29.9%							
回答9 その他	11	7.5%							
合計	238								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問16. シンポジウムとプレナリーレクチャーについて <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 テーマは適切である	121	82.3%							
回答2 テーマが偏っている	7	4.8%							
回答3 協賛団体の参加により興味深いテーマが増えた	32	21.8%							
回答4 協賛団体の参加により興味深いテーマが減った	8	5.4%							
回答5 海外からのシンポジストの数は適切であった	4	2.7%							
回答6 海外からのシンポジストはもっと増やしたほうがよい	24	16.3%							
回答7 特になし	30	20.4%							
回答8 その他	3	2.0%							
合計	229								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問17. ワークショップについて <複数回答可>

【当該設問の結果について】

委託先のアンケートシステムの問題により正常に回答が取得できていないことが確認されたため、非公開とさせていただきます。ご了承ください。

質問18. 一般演題について <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1 プログラム編成・日程振り分けはよかった	56	38.1%						
回答2 プログラム編成・日程振り分けに不満が残った	33	22.4%						
回答3 ポスターセッションの時間(2時間30分)はちょうどよい長さだ	52	35.4%						
回答4 ポスターセッションの時間はもっと長いほうがよい	17	11.6%						
回答5 ポスターセッションの時間はもっと短くてよい	16	10.9%						
回答6 ポスターから一般口頭発表に採択されるシステムはよかった	34	23.1%						
回答7 ポスターから一般口頭発表に採択されるシステムに不満が残った	12	8.2%						
回答8 協賛団体の参加により興味深いテーマが増えた	13	8.8%						
回答9 協賛団体の参加により興味深いテーマが減った	2	1.4%						
回答10 特になし	20	13.6%						
回答11 その他	20	13.6%						
合計	275							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問19. 企業展示会について <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 参加した	80	54.4%							
回答2 参加しなかった	41	27.9%							
回答3 よかった	41	27.9%							
回答4 よくなかった	2	1.4%							
回答5 特になし	20	13.6%							
回答6 要望・その他	2	1.4%							
合計	186								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問20. ランチョンセミナーについて <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 参加した	39	26.5%							
回答2 参加しなかった	88	59.9%							
回答3 よかった	16	10.9%							
回答4 よくなかった	9	6.1%							
回答5 特になし	11	7.5%							
回答6 要望・その他	16	10.9%							
合計	179								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問21. ITシステム(WEBシステム・アプリ)について <複数回答可>

項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%	
回答1 基本機能である「プログラム検索・要旨閲覧」は使いやすかった	94	63.9%							
回答2 基本機能である「プログラム検索・要旨閲覧」が使いにくかった	12	8.2%							
回答3 WEBシステムとアプリで「マイスケジュール」が同期できて便利だった	51	34.7%							
回答4 「マイスケジュール」が使いにくかった	12	8.2%							
回答5 「会場ナビ機能」が役に立った	12	8.2%							
回答6 「会場ナビ機能」は役に立たなかった	11	7.5%							
回答7 アプリについてはオフライン利用のみで十分であると思う	5	3.4%							
回答8 「SNS機能(参加者⇄発表者)」が役に立った	3	2.0%							
回答9 ITシステム全般について評価していない	2	1.4%							
回答10 特になし	28	19.0%							
回答11 その他	15	10.2%							
合計	245								

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問22. 今後の大会の開催形式について <複数回答可>

	項目	件数	割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
回答1	今回と同様に多くの学会が参加する形式の開催がよい	64	43.5%						
回答2	分子生物学会と生化学会のみ合同開催がよい	54	36.7%						
回答3	分子生物学会・生化学会それぞれ単独開催がよい	23	15.6%						
回答4	分子生物学会または生化学会と他学会との合同開催がよい	5	3.4%						
回答5	分子生物学会または生化学会との合同開催が可能な学会にはどのような学会がありますか	1	0.7%						
回答6	特になし	12	8.2%						
回答7	その他	9	6.1%						
	合計	168							

※割合は回答者数を母数にして算出しています

質問2. あなたのポジションは（その他）

回答者 番号	その他記述
	記述なし

質問4-4. 所属する学会についてお聞きます <複数回答可> (協賛団体以外の学会)

協賛団体以外の学会記述	件数
日本農芸化学会	2
再生医療学会	1
生物工学会	1
日本ウイルス学会、日本獣医学会	1
日本がん分子標的治療学会、日本薬学会、日本血栓止血学会、日本血管生物医学会、AACR (アメリカ癌学会)	1
日本ゲノム微生物学会	1
日本ミトコンドリア学会、日本cell death学会	1
日本化学会	1
日本結晶学会、日本農芸化学会	1
日本血栓止血学会	1
日本蚕糸学会	1
日本小児循環器学会	1
日本植物生理学会	1
日本植物生理学会日本植物細胞分子生物学会	1
日本植物生理学会日本生態学会	1
日本神経化学会	1
日本神経化学会、International Society for Neurochemistry	1
日本神経科学会	1
日本神経科学会、日本神経免疫学会	1
日本神経科学学会日本神経化学会	1
日本水産学会 日本油化学会	1
日本生化学会	1
日本糖質学会	1
日本認知症学会日本神経科学会	1
日本農芸化学会、American Society for Microbiology	1
日本肥満学会	1
日本放射光学会	1
日本薬学会	1
日本臨床形態学会、日本病態プロテアーゼ学会	1

質問4-5. 所属する学会についてお聞きます <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	なし

質問5. ConBio2017に参加する目的は？ <複数回答可>（その他）

回答者 番号	その他記述
※	企業ブース巡り
※	プレナリーレクチャーを聞くため
※	参加しなかった
※	企業展示の視察、意見交換
※	企業ブースで色々貰う
※	リクルーティング

質問6. 質問5の目的はConBio2017によって達成できましたか？ <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	聞きたいシンポジウム、ワークショップが同じ時間帯で開催されるものが多く。聞き逃しが多かった。
※	諸事情により参加できなかった。
※	研究者間の協議が出来る休憩室などの施設が設置されている事が、よりactiveな研究活動支援となるので、今後複数の設置が望ましい。
※	参加しなかった
※	分野の違いを痛感した
※	不参加のため評価できない。
※	満室であったため、聞くことができなかったシンポジウム、ワークショップが多かった。
※	参加していない

質問7. ConBio2017の参加費は？ <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	昔に比べ、今の学生さんは、研究室で雇用してもらっていたり、アルバイト代が出たりと恵まれている方が多いです。中には、奨学金を飲み代にしているふとどきものもいます。ごく一部かもしれませんが、昔と事情は変わってきているのでここまで差を付けなくても良いのではないかと思います。
※	非正規のうえ自腹なので、正規雇用と同じ値段は厳しいです。
※	高すぎると思うが、会場を考えると仕方がない気もする。
※	会員費としては少々高いように感じるが、学会の規模で考えれば妥当だと思う。
※	事前、事後に関わらず10000円で運営できませんでしょうか？
※	一般と学生の間的身分を設けてほしい。
※	ポストク価格を作ってください。
※	あくまで、当初の年会長のお話しの通り、大会のスケールメリット、および学生参加費の減免が達成できたのであればという前提です。

質問8. ConBio2017とこれまでの単独年会・大会、合同大会などと比較して全体的なご感想、ご意見をお聞かせください（その他）

回答者 番号	その他記述
※	昔参加した時の感想で恐縮なのですが、発表内容が多いと訊きたいものが重なってしまいかえってよろしくない事象も出てきます。また、バックグラウンドが異なることで説明にもいい場合とよくない場合があると思います。短期開催をお考えであれば、合同でない方がよいと思います。長期開催をお考えであれば、合同で、なおかつ時間に余裕のあるプログラム構成が良いと思います。
※	規模が大きすぎて混乱した
※	他の学会の発表を聞いたのは良かった。一方で歩み寄りが少なく、明らかに聴衆との温度差のある公演もあった。
※	参加しなかった
※	これまでの年会と比べて、ConBioだからこそという企画があったのかはよく分からない。(もっと複数の学会が枠を超えて交流した講演があるかと思いきや、協賛学会がそれぞれ講演しているだけの印象)オンデマンド配信はなかなか画期的だと思うが、ConBioだからできた企画なのか？
※	題目が多いので、聞きたいセッションの時間が被っていることが多々あった。ネットでの題目確認について(研究内容の)キーワード検索ができるようにしてもらいたい。
※	これまでは所属の学会しか参加したことがなかったので、分野の異なる他の学会に所属しておられる方々がどのようなテーマで研究しているかを知るよい機会となった
※	よかった点:様々な分野の研究に触れることができたよくなかった点:自分の関連分野の研究発表、口頭発表等がなかった
※	セッションが込みすぎていて十分な議論ができなかった。大会期間が長すぎて疲れた
※	加入している学会がいくつもあるので、個別に開かれる大会にそれぞれ別個に参加するのは時間的にも、経済的にも負担である。そこで、一時期に合同で大会を開くことが必要な事と考える。今後、経験を積んでより効率的な開催方法を開拓することを願います。
※	普段聞けない分野の話を知ることができてよかった。けれど、規模が大きすぎてポスターセッションでまわりきれなかった。
※	参加していないためわからない。
※	規模が大きすぎて分野外の人に情報を発信する/分野外の情報を受信することが困難。
※	多くの情報を得ることができたのは確かだが、一方で規模が大きすぎて、見落としが多く生まれてしまった気がする。基本的には、盛況でいい学会だったと思います。
※	招待講演で通常ではお話を伺えない方々の発表を聞いた点

質問9. ConBio2017の規模は？（その他）

回答者 番号	その他記述
※	数年に一度の範囲であればこれぐらいの参加者でもいいと思いました。
※	今回の主催学会は何れも巨大会であるので仕方がないが、研究グループでの協議が複数回出来たので、参加者数からだけで判断する事は適切ではない。しかし、参加者数が多いので廉価に宿泊出来る施設の予約が非常に困難になっている。
※	参加しなかった
※	既に、生化学会も分子生物学会も規模としては大きすぎるので、個別に開催しても大きさの問題は解決しない。むしろ、運営の方法の中で解決を図る必要があると考えます。

質問10. ConBio2017の適切と思う会期は？（その他）

回答者 番号	その他記述
※	5日間くらいで、前半後半で各学会の内容をまとめた方が良くと思います。また、半期参加で学会参加費を割安にしたら、良い場合もあるかと思います。
※	3 or 4日でどちらでも良い。同時講演できる会場数に応じて決めたら良い。
※	規模的に4日間が適切と思われるが、最終日に一般口頭発表をスケジュールしない方がよいのではと思った(皆さん帰路につくので)
※	合同開催なら4日はあった方がいいと思うが単独開催なら3日

質問11. ConBio2017の開催期間に週末、祝日を含めるべきだと思いますか（その他）

回答者 番号	その他記述
※	最終日の翌日が平日だと、最終日の参加者がこれまで以上に減る可能性があるのでは、反対です。3連休だとしても、小さい子がいる家庭もあるので、仕事で潰すのはせめて1日だけにしてほしい。
※	宿泊施設の確保が難しい日程は避けるべきだと思う
※	火曜日スタートがベターかと思います。月曜日スタートですと、人によっては前日入りしなくてはならず、この場合、所属機関によっては、事務的に嫌がられたり、休日出勤にならなったりします。ですので、そういった事情も考慮していただけると幸いです。
※	どちらでも可
※	どちらでも良い
※	金曜日や連休前の平日はホテルが割高になり、空き室の減るため予約しづらくなるので、開催期間中一日は休日を含んでも問題ないと思いますが、ホテルの空き室・値段等を加味した3~4日が良いと思いました。
※	特に問題ない。
※	開催地によると思います。主要な観光地や観光地近郊で開催される場合、土日、祝日は避けて欲しいです。最近の観光地では、宿泊施設の確保が難しいです。
※	非会員の一般の方を対象とする講演等があるのであれば土曜日などを含めたほうが良い。
※	平日のみ or 土曜日含み。
※	いつでも良い
※	小学生の子供がおり、平日開催では学校を休ませて参加することがためられる。(配偶者も同じ学会に参加する場合、どちらかは子供の世話のために参加できないため。)
※	特に希望は無い

質問12. ConBio2017の適切と思う開催時期は？（具体的な好ましい時期）

回答者 番号	具体的な好ましい時期記述
※	宿泊施設の確保が難しい日程は避けるべきだと思う
※	高校生、学部生の積極参加を推奨するのであれば、春・夏・冬休みなどを利用できる時期、もしくは、連休を利用した方が良いと思います。また、学生の試験時期とずらした開催時期が良いと思います。
※	10月ごろ(9月は暑くて12月は寒い)
※	11月中旬くらい。9月下旬はまだ暑いですし、12月になると寒いです。科研費が終わったあたりが良いなと思います。

質問13. オンデマンド配信について、参加者の立場からのご意見をお聞きかせください <複数回答可>

回答者番号	回答内容	記述内容
※	その他	会場に入れない参加者がいたのは高額な参加費を払っているのに残念。リアルタイムで聴講したい。大きな会場を確保するか、画面が大きく、音声も十分なサテライト会場を準備すべき。
※	その他	時間が重なってみることでできない講演をしっかりと見ることができるので、非常にありがたいシステムです。講演者の理解が取れることが前提ですが、続けていただきたいと思います。
※	その他	人気のあるシンポやワークショップは会場内に入れないことがあったので、配信はとても良いと思う。
※	その他	やらなくても良いのではないのでしょうか。参加費を払わなくても見られる状態では、参加者が減ります。ですので、あえてそこまでしなくても良いと思います。
※	その他	オフレコの話が、全くできなくなるのでデメリットが大きい
※	「オンデマンド配信」の期間は短すぎる	1年ぐらい配信してほしい。
※	その他	一般口頭発表以外はオンデマンド配信にしてほしい。聴講したい発表が重複してあるので。オンデマンド配信をされては困る発表者は、発表を控えるか一般に回れば良いのではないのか？
※	その他	オンデマンド配信されるとことで、ワークショップでは、未発表データに関する発表が控えられる傾向があるようにみられた。
※	その他	より内容に集中できて大変良いと思う。
※	その他	他の発表と重なって聞けなかった発表も聞きたいので、トピックが新しい期間くらいは、見られると助かります。家庭の事情でどうしても参加が難しい場合もあるため、参加者だけでなく、会員も(有料でも良いので)、見られると助かります。
※	「オンデマンド配信」の期間は短すぎる	半年程度時間があると有難い(本当によいシステムで、見たい講演が沢山あるため)
※	「オンデマンド配信」の期間は短すぎる	1年以上5年以内
※	その他	わざわざ行く必要性がなくなってしまう。一方で、魅力的な発表が同時にあったりするので、参加者としては有り難い。
※	その他	視聴者を特定できる形式にする必要はない。

質問14. オンデマンド配信について、発表者の立場からのご意見をお聞きかせください <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	オンデマンド対象の発表者ではなかったので特にありません。
※	発表者ではないので回答できません。
※	競合の度合いによる
※	上記と同じ
※	この質問は「発表者の立場から」とのことですが、発表者ではないので特になし
※	今回、発表者ではないので回答しません
※	その場限りの発表であるからこそ、未発表データの公表などに対する心理的障壁が高まる。
※	発表していない。
※	未発表データ、プレミナリデータを発表しづらくなるデメリットがある。
※	発表していない

質問15. ConBio2017における以下の取り組みについて、良かったと思うもの <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	バーコードリーダーはすごく良かった
※	バーコードリーダーを利用しない場合もあり、できればすべての企業で導入していただき良かったです。
※	近年、ランチョンセミナーがよく行われますが、お昼代を浮かせたい人が殺到して本当に聞きたい人が聴けない状態が多々あります。人を見抜けと言うのは酷ですが、こんな状態ならやらない方が良いと思います。発表者にも失礼ですし。
※	生命科学の研究会とはいつからこんなに格式が高くなったのだろうか。
※	参加しなかった
※	FAOBMBに日本人が選ばれないのなら日本人が応募できないように明記してほしい。トラベルアワードが少なすぎて、海外から参加が難しい。口頭発表はポスター発表の前にしないほしい。4日目の口頭発表は人が来なさすぎるのでやめた方がよい。4日目はシンポジウムやワークショップクラスの発表に集中してほしい。
※	5, 6, 7について、そのような配慮がなされていたことを知りませんでした。事前に把握していれば、もう少し企業ブースを回る時間を増やしていました。
※	参加していないのでわからない。
※	すぐにランチョンチケットが完売していて、聞きたい企業、製品の購入を検討している企業のランチョンセミナーが聞けなかった。購入予定者が優先されるような、オンラインで前もって入手できるような制度を導入すべき。

質問16-2. シンポジウムとプレナリーレクチャーについて <複数回答可> (テーマが偏っている)

回答者 番号	テーマが偏っている記述
※	良くも悪くも人気のある分野に偏っていた
※	ConBioならではのシンポジウムがあるようには特に感じなかった。
※	多くの学会が参加している割に、癌が多く選ばれすぎているような気がする。
※	発表者や座長の裏かぶりがあった。

質問16-8. シンポジウムとプレナリーレクチャーについて <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
	【当該設問の結果について】 委託先のアンケートシステムの問題により正常に回答が取得できていないことが確認されたため、非公開とさせていただきます。ご了承ください。

質問17. ワークショップについて <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
	【当該設問の結果について】 委託先のアンケートシステムの問題により正常に回答が取得できていないことが確認されたため、非公開とさせていただきます。ご了承ください。

質問18. 一般演題について <複数回答可> (その他)

回答者番号	その他記述
※	口頭発表のスライドやポスターの言語が原則英語であったにもかかわらず、日本語表記の人が多く見られた。
※	ポスター発表前に一般口頭発表を行わないと意味がないと思う。
※	最終日の発表で、ポスター発表が口頭発表よりも先に終わっていたためか、口頭発表のセッションに来る人が少なかったように感じました。口頭発表に意味をもたせるためにも、ポスターを後にしていただきたいです。
※	ポスターセッションより後に一般口頭発表があったので改善して欲しい。
※	ポスター発表の時間帯はこれまで通り、夕方からやる方が良い。
※	先に口頭発表した後に、ポスター発表したかった
※	ポスター後に口頭発表する方と、その逆の人とでは不公平感があるように思われる。
※	ポスターからの一般口頭発表は、やる気を促す意味では有意義だと思うが、会場は盛り上がり欠けている場面が多かった。ポスターよりも前に一般口頭発表をやる日程にした方が、より充実するのではないかと思う。
※	口頭発表のオンデマンド配信が行われるのであれば、ポスター発表との両方を発表せず、ポスター発表者の数を減らした方が場所が広くなりすぎ見やすくなると思いました。
※	参加しなかった
※	一般口頭発表は、もう少し厳選し、最終日にスケジューリングしないようにする(出来る限り1日目~3日目まで)その分を、シンポジウム、ワークショップを設定したらどうでしょうか？
※	テーマごとにもっとまとまっている方が良かった。
※	口頭発表はポスター発表の前にしないでほしい。4日目の一般口頭発表は人が来ないのでやめた方がよい。4日目はシンポジウムやワークショップクラスの発表に集中してほしい。
※	一般口頭発表はポスター発表より前にあるべきでは
※	口頭発表を設ける理由はあるのか？シンポジウムやワークショップはとても良かったが一般口頭発表の内容は微妙なものが多かった
※	いつもだいたい聞きたいセッションがかぶるのですが、走って会場移動するのがしんどい年になってきました。
※	ポスターセッションの時間が伸びたことにより、話せる時間が伸びたのは良かったが、知人の発表が3日目に集中しており、時間内に回りきれなかった。
※	一般口頭発表が4日目に偏っていたため、聞きに行けなかった。
※	申し訳ないがシンポジウム・ワークショップで手一杯で口頭発表はほとんど参加していない。

質問19. 企業展示会について <複数回答可> (要望・その他)

回答者 番号	要望・その他記述
※	会場が分かれていたため、横浜開催より盛り上がりにかけていた。
※	ポスター会場と分けて欲しかった。ポスター展示会場がばらけてしまって移動が大変だった。ポスターの番号等が見えづらかった。また、企業展示の方が目立っていて、賑やかで、発表の場の雰囲気として違和感があった。

質問20. ランチョンセミナーについて <複数回答可> (要望・その他)

回答者番号	要望・その他記述
※	数が少なすぎる。
※	ランチョンセミナーについては、参加希望者数に比べて、参加可能人数が少なく、「早い者勝ち」すぎる状況だった。改善を希望する。
※	昨年度の事前登録制が良かった。ランチョン取れなかった日は速やかに外で取れるので。
※	ランチョンセミナーの整理券が少なすぎる。9時前に行っても残っていなかった。セミナー自体の数も増やしてほしい。
※	近年、ランチョンセミナーがよく行われますが、お昼代を浮かせたい人が殺到して本当に聞きたい人が聴けない状態が多々あります。人を見抜けと言うのは酷ですが、こんな状態ならやらない方が良いと思います。発表者にも失礼ですし。
※	整理券の有効時間が短すぎます。今回会場が広く移動に時間がかかってしまい、明記された時間より5分遅れただけで無効にされてしまいました。スケジュールに余裕を持たせるか、もう少し整理券の有効時間を長くしてほしいです。
※	行きたいセミナーがあっても整理券がすぐになくなる先着順ではなく事前予約を希望する
※	8時40分に整理券をもらいに行っても整理券がとれないのは異常。キャンセル待ちをして、弁当なしで聴講のみ行って気づいたことだが、整理券を関係者に配っているようで不公平だと思った。安い弁当にしてもいいから、会場を大きくし、もっと入れるようにすべき。
※	参加したかったがすでに売り切れていた。
※	弁当数が少ない。長蛇の列を並んで、弁当がもらえなかった。
※	企業の善意に依存しているので、やむを得ないが、競争率が高く(2、3日目は)チケットを確保できなかった。
※	あつという間にチケットが無くなり、入れない(弁当を受け取れない)日が多かった。平等に入れるようにしてほしい。
※	個数を増やしてほしい
※	すぐにランチョンチケットが完売していて、聞きたい企業、製品の購入を検討している企業のランチョンセミナーが聞けなかった。購入予定者が優先されるような、オンラインで前もって入手できるような制度を導入すべき。
※	食事が出来る場所がなく参加者が多いので内容に興味があってもほとんど入れなかった。(一回だけ参加出来た)規模に見合うだけのランチョンを準備出来ないなら聞くことが出来なかった人にもオンデマンドなどで公開出来ないのか？
※	参加人数に対する開催数が少なすぎて、どのセミナーも人で溢れており、参加ができなかった

質問21. ITシステム(WEBシステム・アプリ)について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	Androidアプリを使用したのが、更新後に落ちたり、演題の詳細が表示されないなどの不具合が多かった。
※	マイスケジュールをタイムテーブル表示してほしい。
※	スマホを持っている人が前提ですので、持っていない人の事も考えてあげてください。
※	基本的に使いやすかったが、検索した要旨から直接マイスケジュールに登録できればもっと使いやすかったと思います(そういう機能もあったのかもしれませんが、見つけられませんでした)
※	発表場所を示してくれる機能にとっても助けられた。特にポスター発表の場所について、会場内のどこにあるのかがわかりやすくてよかった。
※	とても良かった。難をあえて挙げるなら、ウェブで発表番号を入力して検索した後に、次の検索をしようとする時にページの右側に何故か検索のボックスが消えていて、戻るか、検索ヒットした発表のページをさらに開かなくてはならない。学会後に関心のあった発表の要旨のPDFをまとめて検索・ダウンロードする時に手間がかかった。
※	参加しなかった
※	Androidアプリは少し反応が遅かった。
※	一般ポスターの要旨が書かれたPDFファイルをダウンロードしたのですが、文字検索がかけられなかったのが不便でした。一般口頭の方はできたのですが。
※	エラーなのか、プログラム検索した後に、ログインできず、要旨がよめなかった。学会後に、プログラム検索のサイトにつながりにくいことがあった。
※	マイスケジュールの一覧を、ポスターと講演に分けて表示できると個人的にはよい。
※	後期事前登録でIDとパスが当日まで取得できずに準備を結局紙のプログラム集でやる羽目になり面倒くさかったです。参加費振込はオンラインにしてもらってその時点でIDとパスが発行されると楽だったかと思います。
※	地図に全体図が無かったために、どの建物か把握しにくかった。プログラムの発表形式別に日付ごとのスキップ機能がなかったために、4日目などは、かなりスクロールしなければならず面倒だった。現在発表中の演題のような、全てのプログラムが一覧できるような形式のものアプリから見れるとよかった。(冊子にはあったが、アプリでは見られなかったはず)
※	会場ナビで、敷地内の建物の俯瞰図もあるとより分かりやすかった。
※	聴きたいものがかぶったり会場の移動が間に合わず諦めざるを得ないものが沢山あった。スケジュールに入れておいて諦めてオンデマンド視聴ポスターに回そうとする場合スケジュールから消してしまうと後から分からなくなり不便。オンデマンドやポスターに変更して後でチェックできると便利。人の検索結果から演題に飛べなかったのが不便だった

質問22-5. 今後の大会の開催形式について <複数回答可> (合同開催が可能な学会)

回答者 番号	合同開催が可能な学会記述
※	個人的な興味で恐縮ですが合成生物学系の学会とのコラボがあると良いかと期待しています。

質問22-7. 今後の大会の開催形式について <複数回答可> (その他)

回答者 番号	その他記述
※	基本的にはそれぞれの学会が単独で行い、数年に一度合同開催するような形でいいと思います。
※	何年かに1度合同開催すればよいのではないのでしょうか。もしくは臨床系のJDDWのような学会週間にするのも良いと思います。
※	分子生物学会と生化学会はほぼ内容が同じなので一緒に学会にしたほうがいい。もし、分けたままにするなら、学会の形式は2つの学会で大きく変えた方がいい。
※	多くの学会の合同開催にすることで、結局自分に近いセッションに集中するだけになる。分子生物・生化学会合同の良さは、自分の関連するセッションとともに、異分野の話が聞木に行くことができることである。学会ごとのセッションにすることで、やはり顔をださなければいけないものによって限定されてしまう。
※	合同開催は問題ない。毎年開催でも構わない。
※	合同、単独、どちらもあって良いと思う。
※	食料調達が難しい地域での開催はちょっと辛いです。和式のトイレの会場というのも辛かったです。会場間の移動距離ももう少し短いと助かります。
※	合同開催は普段とは違う演題が聴けるメリットがあるのが、聴きたいものが被って結局聴けないものが多くなり意味が無いような気がする。神戸は会場が散在しており移動が間に合わず諦めるものも多い合同で行う場合会場をコンパクトにまとめている場所にしてほしい合同開催では結局満足出来ることはないので他の学会にも入ればいいのだろうが旅費など考えるとお金の問題で無理

質問23. その他、大会運営全般についてのご意見

回答者番号	意見記述
※	聞きたいシンポジウム、ワークショップが同じ時間帯で開催されるものが多く、聞き逃しが多かった。
※	規模が大きすぎて聞きたい講演が聞けなかったり、検索そのものが大変だったので、規模が大きすぎるのは良くないと思います。
※	紙のプログラムの索引に発表者名だけなのは非常に使いにくかった。ラストオーダーしか確かに記憶していない場合が多いので、共著者全員の索引は廃止すべきではない。結果として今回はプログラムを利用せず、紙の無駄だった。共著者を載せないのであれば、紙媒体のプログラムは不要である。
※	お疲れ様でした。
※	ポスター発表にて、発表時間を守らない参加者がいたので、改善して欲しい。また、ポスターは貼ってあるが、発表者がいないこともあった。
※	オンデマンド配信についてですが、聴講したい演題が重なった時に、見られなかった講演を後から聴講できるので、とても良いです。ただ、オンデマンド配信を許可していない発表者が多くみられ残念でした。今後は、例えば、1か月限定配信と1年限定配信を発表者が指定するというようなやり方にしていただけると、聴講者の立場としてはもっと助かります。
※	一番の不満は会場近くにお昼ご飯を食べる場所がなかったことです。パンを買い、寒い中、外で食べたただけでした。飲食可能な室内を提供してほしい。そしてその付近で有料でいいのでお弁当を販売してほしいです。
※	生命科学全般の融合を目指す試みは興味があるが、あまりに範囲が広すぎる。今回は会場も広いこともあり、公演毎の会場移動で疲れてしまった。
※	ケータリングの種類がもっとあってもよかった。
※	無料のドリンクコーナーがーか所しかなかった。数を増やしてほしい。休憩所(デスクとテーブル)がいっぱいだった。数を増やしてほしい。
※	フードコートが野外で、寒い中、外で食べなければならぬのは、不便だった。雨が具って来ると、利用できないというデメリットがある。
※	プレナリーレクチャーの会場が狭すぎて立ち見が多く、落ち着いて拝聴できませんでした。広い会場を確保できないのであれば、事前に入場をチケット制で制限するか、入場できない人のために別会場で大画面で座って拝聴できるようにした方が良いと思います。年配の方、妊婦さんに席を譲らず、座って寝ている学生を見ながら、貴重な講演を拝聴したのは残念に思いました。残念ながら、学生に学会員としての品位として、一般常識を教えるのも必要な時代になったのだと感じました。
※	Q1で『参加しなかった』と回答した場合、不参加だった人が回答できない問い(Q5,6,8,15-1821)は自動的にスキップされるか、選択肢に『不参加』を設けるべき。
※	論文捏造問題に対する対応が致命的に良くない。悪質なのに政治的事情で見逃されている人をサイエンスではないフォーラムに登壇させることは、免責を意味してしまう。後世がConBio2017を恥として振り返らないことを祈る。
※	プレナリーレクチャーで会場に入りきれない講演もあった(●●先生、●●先生)が、会場内の空いているRoomで許せる範囲で中継で聴くことができればよいと思った。
※	ワークショップのセッション内で、あまり大御所ではない選ばれた海外の人が最後に回ったせいか、ほとんどの人が発表の前に帰ってしまい、大変失礼だった。大御所ではない場合、最初の方に回す等の配慮はしかるべきかと思う。また、一般口頭発表でも、海外や外国人が発表者に複数人含まれている場合は、英語に統一した方がよい。なんかのけ者にされている印象を持った。
※	特に神戸のときはランチョンセミナーから外れると昼食が大変
※	規模が大きすぎて微妙だった。バーコード読み取りシステムは良かったので、その点だけ残して規模を少し小さくすればちょうど良いと思った。全日参加するのは研究室としてもかなりの損失なので、会期は短くしてほしい。
※	会場が広い分、もっと矢印などの案内を細かく置いて欲しかった。
※	冊子プログラムで発表者の検索が出来なかったのは非常に不便だった。
※	新たな試みでご準備が大変だったと思います。新たな試みをしない限り、新しいことも生まれませんので、チャレンジとフィードバックがうまく回るようになればと思います。お疲れ様でございました。
※	分子生物と生化学の合同では両学会ともに巨大すぎて宿泊と会場周辺の移動がづらいです。
※	大変お疲れ様でした。大きな年会の準備は大変だったと思います。ありがとうございました。合同開催に関しては前回も同様の問題をアンケートで指摘しており改善されないのが残念。会場案内表示が少なく小さい、会場が離れていて移動が間に合わず演題が聞けない、ランチョンが少ないなどただ食事ができる場所がない会場でカレーなどの食事が購入できるような仕組みは良かったが、時期的にテーブルが外だったのが残念。効果は不明だが今年のがん学会で行われた求職中の人がポスターに求職マークを貼るのは取り入れてみたらどうだろうか？